

まい 埋やちよ

No.30

2014. 6. 20
(平成26年)

平成25年度を振り返って

本号では、平成25年度の事業内容についてご報告します。また、今年度予定されている展示会についてご案内します。

発掘調査事業

発掘調査は、17遺跡20地点の確認調査と4遺跡の本調査を行いました。個々の調査概要は次頁の表や図を参照してください。

整理事業

昭和59年度、平成13・15・16年度に実施した市の公共事業（消防署分署建設、防火水槽設置、農道舗装）に先行して実施した鶴作台（つるさくだい）遺跡b地点・サゴテ遺跡a地点・麦丸（むぎまる）遺跡e地点・北海道（ほっかいどう）遺跡a地点・保品南（ほしなみなみ）遺跡a地点の本整理を行い、発掘調査報告書を刊行しました。

また、平成24年度に実施した市内遺跡確認調査11遺跡13地点の本整理を行い、発掘調査報告書を刊行しました。

さらに、堰場台（せきばだい）遺跡a地点の本調査及び本整理を行い、発掘調査報告書を刊行しました。

堰場台遺跡からは、縄文時代と古墳時代の資料が得られました。特筆されるのは、古墳時代の石製模造品の工房跡です。権現後（ごんげんうしろ）遺跡・北海道遺跡・川崎山（かわさきやま）遺跡・小板橋（こいたばし）遺跡に続く発見で、新川西岸の工房跡群の最南端の事例となりました。また、昭和58年に箱式石棺を調査した堰場台古墳の周溝を検出し、調査することができました。

これらの報告書に掲載した遺物の一部は、八千代市教育委員会庁舎1階の文化財班前のガラスケースに展示していますので、機会がありましたら、ぜひご覧ください。

普及・啓発事業

通算第7回～10回となる出土品展示会を、平成25年6月8日～10日に勝田台ステーションギャラリーで、8月3日～4日に緑が丘公民館で、9月11日～13日に八千代台公民館で、12月11日～13日に八千代台東南公共センターでそれぞれ開催しました。第7回～9回は、「緑が丘の遺跡展」と題し、八千代緑が丘駅周辺にあった遺跡から出土した旧石器時代・縄文時代・平安時代の遺物などを中心に展示しました。

第10回は、「八千代市の弥生時代展」と題し、栗谷（くりや）遺跡、権現後遺跡などから出土した弥生時代の遺物を中心に展示しました。併せて、まちづくりふれあい講座として同じテーマで出前講座を八千代台東南公共センターで12月12日に実施しました。展示会は、合計11日間で延べ564名の来場者がありました。

また、第8回千葉県北西部地区文化財発表会が、平成26年2月1日に、八千代市総合生涯学習プラザを会場として実施されました。「文化の絆～モノとヒトの出会い」というテーマで、11市が協力して発表・ミニ展示を行いました。この中で八千代市は、「見た来た作った 弥生土器の色々」と題して発表しました。169名の来場者があり、盛況でした。これに関連する企画展示会は八千代市立郷土博物館において1月25日～3月2日に行いました。期間中の来

平成25年度 確認調査一覧

遺跡名(地区)	期間	面積	調査概要	備考
上谷津台南遺跡h地点 (上高野)	5/2~5/9	48/420㎡	遺構無し, 縄文土器, 奈良・平安時代土器	
平作遺跡a地点(大和田新田)	6/4~6/20	518/5,190㎡	縄文時代 竪穴住居跡1軒, 土坑1基, 縄文土器	保存
平沢遺跡d地点(上高野)	7/16~7/23	294/3,020㎡	縄文土器, 弥生土器	
川崎山遺跡s地点(萱田)	8/6~8/12	220 /2,263.02㎡	近・現代溝跡1条, 縄文土器, 古墳時代土器	
桑橋新田遺跡e地点(桑橋)	8/19~9/5	288.5 /3,000㎡	奈良・平安時代竪穴住居跡1軒, 近・現代溝跡2条, 縄文土器, 奈良・平安時代土器	本調査
高津館跡d地点(高津)	9/9~9/13	42/500㎡	遺構無し, 近世陶磁器	
勝田大作遺跡d地点(勝田)	9/19~9/25	32/354.53㎡	遺構無し, 奈良・平安時代土器	
白幡前遺跡d地点(萱田)	9/30~10/11	236 /2,306㎡	縄文時代 竪穴住居跡2軒, 奈良・平安時代 竪穴住居跡5軒・土坑2基・溝跡1条, 近世・近代溝跡1条, 縄文土器, 奈良・平安時代土器	本調査へ一部保存
小坂橋遺跡g地点(大和田)	10/17~10/21	14/165㎡	近世以降 土坑1基, 縄文土器, 近世がわらけ	
高津新山遺跡b地点 (八千代台北)	11/13~11/21	152 /1,592.37㎡	近世・近代溝跡2条, 奈良・平安時代土器	
高津新山遺跡c地点(高津)	11/21~11/26	16/229.34㎡	近世・近代溝跡1条, 奈良・平安時代土器	
内込遺跡c地点(八千代台北)	11/29~12/17	275 /2,388㎡	古墳時代 竪穴住居跡7軒, 奈良・平安時代 竪穴住居跡1軒, 土坑7基, 近世・近代溝跡1条, 古墳時代土器, 奈良・平安時代土器	本調査へ一部保存
堰場台古墳c地点(大和田)	12/9~12/16	20 /218.45㎡	古墳時代 古墳周溝1条・土坑1基, 古墳時代土器	保存
米本辺田台遺跡b地点(米本)	12/24~12/27	22/248㎡	近世・近代溝跡1条, 弥生土器	
道地遺跡j地点(平戸)	1/16~1/22	32/345.92㎡	遺構無し, 縄文土器, 古墳時代土器	
小坂橋遺跡h地点(大和田)	1/21~1/23	13.2 /145.94㎡	近世・近代溝跡1条, 古墳時代土器	
小坂橋遺跡i地点(大和田)	2/14~2/19	32/405.49㎡	遺構・遺物とも無し	
稲荷前遺跡e地点(上高野)	2/24~2/26	14.5 /145.81㎡	遺構・遺物とも無し	
東郷久保遺跡a地点(島田台)	2/27~3/7	96/1,103㎡	遺構・遺物とも無し	
雷遺跡c地点(米本)	3/13~3/25	702 /8,009㎡	弥生時代 竪穴住居跡1軒, 弥生土器, 奈良・平安時代土器	保存

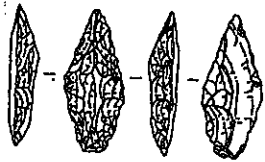
平成25年度 本調査一覧

遺跡名(地区)	期間	面積	調査概要	備考
堰場台遺跡a地点(大和田)	7/1~7/31	842.5㎡	縄文時代 落とし穴1基, 土坑4基, 古墳時代竪穴住居跡3軒, 古墳周溝1条, 奈良・平安時代 竪穴状遺構1基, 縄文土器, 古墳時代土器・石製品, 奈良・平安時代土器	報告書刊行
白幡前遺跡d地点(萱田)	10/28~11/14	90.15㎡	縄文時代 竪穴住居跡2軒, 古墳時代 竪穴住居跡2軒, 奈良・平安時代溝跡1条・土坑11基, 縄文土器・石器, 古墳時代土器, 奈良・平安時代土器・鉄鏃, 近世銭貨	
庚塚第1塚群2号塚 (大和田新田)	11/25~12/27	180㎡	近世塚1基, 土坑8基, 遺物無し	
内込遺跡c地点(八千代台北)	2/10~2/28	216㎡	古墳時代 竪穴住居跡3軒・竪穴状遺構1基・土坑10基, 古墳時代土器・鉄製品	

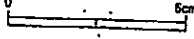
平成25年度 刊行報告書一覧

書名	主な内容	刊行年月日
千葉県八千代市公共事業関連発掘調査報告書VI	遺跡名は本文参照, 弥生後期~古墳前期竪穴住居跡1軒, 縄文土器(中・後期), 古墳時代土器, 泥面子など	平成26年 3月25日
千葉県八千代市市内遺跡発掘調査報告書平成25年度	平成24年度に実施した市内遺跡確認調査11遺跡13地点 勝田大作遺跡b地点, 麦丸遺跡i地点, 小坂橋遺跡f地点, 持田遺跡d地点, 堰場台遺跡a地点など	平成26年 3月25日
千葉県八千代市堰場台遺跡a地点一宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	縄文時代 落とし穴1基, 土坑4基, 石鏃, 縄文土器(後期) 古墳時代竪穴住居跡2軒, 堰場台古墳の周溝1条, 古墳時代土器, 石製模造品及び未製品, 石製紡錘車など	平成26年 3月31日

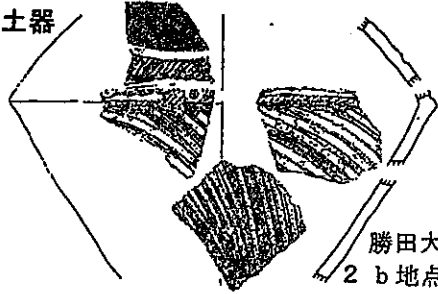
旧石器



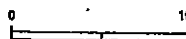
麦丸遺跡 i 地点



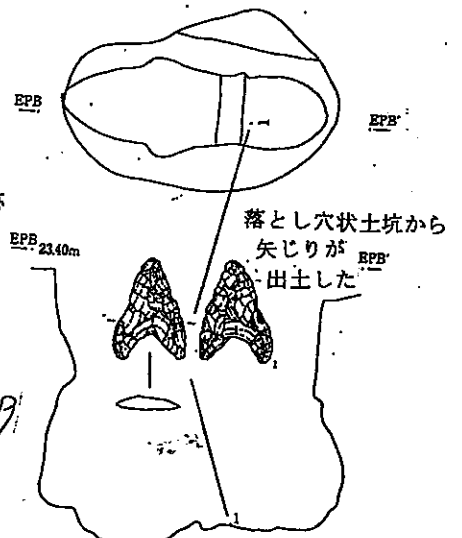
縄文土器



勝田大作遺跡 2 b 地点

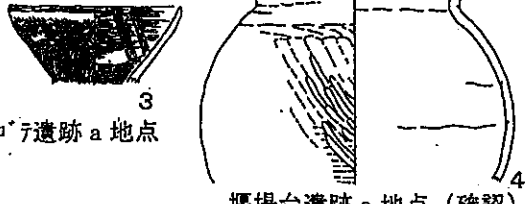


環場台遺跡 a 地点 0 4 P



落とし穴状土坑から矢じりが出土した

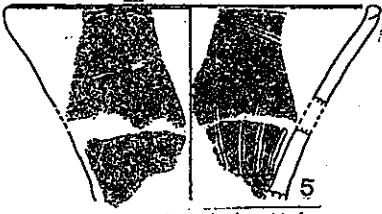
古墳時代土器 (土師器)



3 堀子遺跡 a 地点

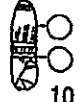
環場台遺跡 a 地点 (確認)

中世すり鉢



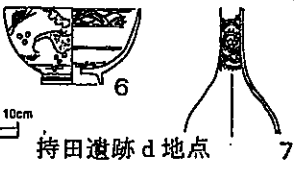
持田遺跡 d 地点

近現代銃弾



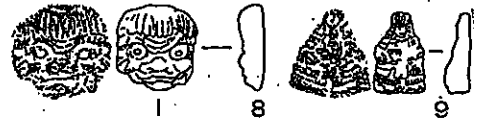
10 鶴作台遺跡 b 地点

近世陶器

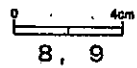


3~7 持田遺跡 d 地点

近世泥めんこ

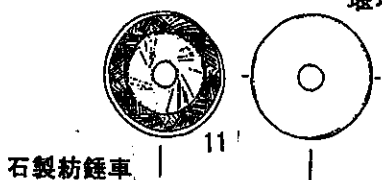


環場台遺跡 a 地点 (確認) 麦丸遺跡 i 地点



環場台遺跡 a 地点 0 1 D 住居跡と出土遺物 (11~26)

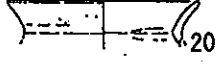
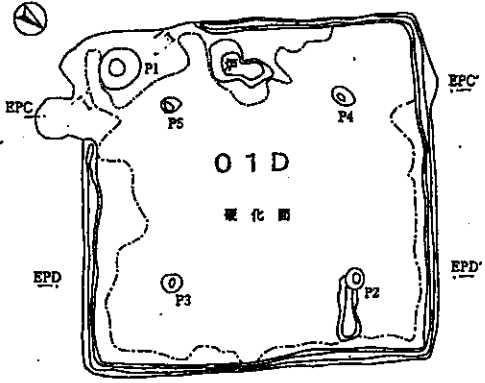
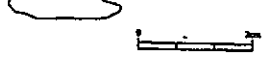
古墳時代土器 (土師器)



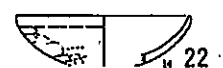
11 石製紡錘車



12 鏡形未製品



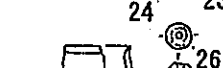
20



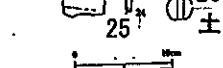
21



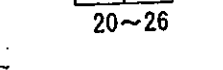
22



23



24

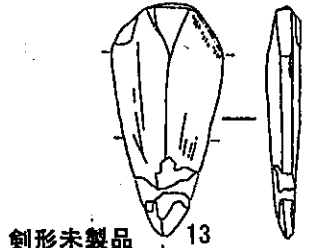
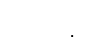


25

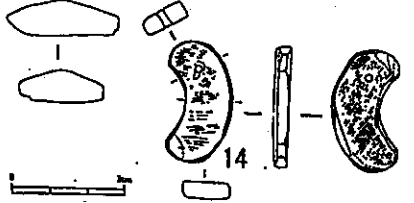


26

土玉 20~26

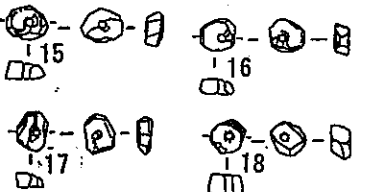


13 剣形未製品



11~18

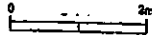
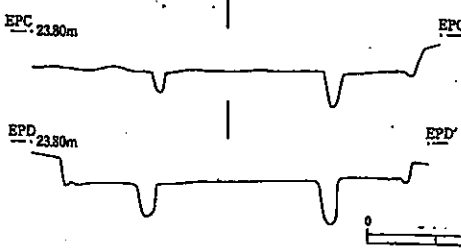
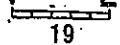
勾玉形ほぼ完成品



15~18 白玉未製品



19 原石



館者は、3,071名でした。北西部発表会が本市を会場として開催されたことは、たいへん意義のあることです。

第8回千葉県北西部地区文化財発表会(入場無料)
 八千代市埋蔵文化財センター 多目的ホール 富田町富田 1-1-1
 平成26年7月1日(土) 午前9時30分開場 午後4時閉場

文化の絆
 さすな
 モノとヒトの出会い

＜展示内容の全部が示す＞
 八千代市埋蔵文化財センター (1月25日～3月2日)
 松山市立博物館 (3月26日～5月18日)

この他、中学生の職場体験を受け入れました。6月12日に高津中学校2年生の4名に、平作遺跡a地点から出土した縄文土器を洗浄する仕事を、体験していただきました。

「埋やちよ」は28・29号を発行しました。
平成26年度の普及・啓発事業について

今年度の出土品展示会は、八千代市の埋蔵文化財の目玉のひとつ「墨書(ぼくしよ)土器」

を中心に据えようと思っています。「墨書土器」については29号で特集しました。奈良時代後半～平安時代前期の期間に集中して現れるものです。墨書だけでなく、朱書(しゅしよ)や刻書(こくしよ)もあります。古代の八千代市域を指す地名「村神郷(むらかみごう)」や「丈部(はせつかべ)」や「物部(もののべ)」の人名、「延暦(えんりゃく)・弘仁(こうにん)・承和(じょうわ)」といった奈良・平安時代の年号、祭祀や祈りに関わる文字などは、貴重な歴史資料です。また人面画もありますし、記号のようなものもあります。古代の人びとが土器に書いた文字や絵はどんなものか、間近でじっくり見ることが出来るチャンスです。

展示会は、平成26年7月17日(木)～19日(土)に緑が丘公民館で、10月4日(土)～6日(月)に勝田台ステーションギャラリーで、11月28日(金)～30日(日)に八千代台公民館で、平成27年1月(日にち調整中)に東南公共センターで開催する予定です。期間が近づきましたら改めて広報しますので、皆様、ぜひご来場ください。



土器の墨書

又々赤土器の墨書

下総の村神郷



—編集後記—
 「埋やちよ」は平成9年10月に創刊しました。途中6年間の中断もあり、16年以上をかけて第30号に達しました。これからも、地道に続けて行く所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。

埋(まい)やちよ No.30

—千葉県八千代市埋蔵文化財通信—

平成26年6月20日

編集・発行 八千代市教育委員会

教育総務課 文化財班

八千代市大和田138-2

☎276-0045 ☎047(481)0304

